

第3学年 社会科学学習指導案

1 単元名 見つけよう・市内電車のひみつ ～わたしたちのまちを走る〇〇な電車～

2 単元の目標

- ・身近な地域の交通の広がりについて観察・調査したり、地図などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、身近な地域の公共交通の様子を理解している。(知識・技能)
- ・身近な地域の交通の広がりや利便性について、問いを見出し、身近な地域の様子について考え表現している。(思考・判断・表現)
- ・身近な地域の交通について、主体的に調べようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)

3 単元について

(1) 児童の実態

本学級の児童は、学習に対して前向きに取り組む児童が多い。友達と自由に相談しながら学習を進めたり、自分の気になったことを基に調べたりを自分で決めて学ぶ追究学習にも意欲的に取り組んだりしている。一方で、学級内の学力差が大きく、学習内容を定着させることに時間がかかる子供や、気が散りがちで集中が続きにくい子供もいる。そのため、それぞれの子供の強みや弱みに応じた支援を行いながら学習を進めている。

社会科の「富山市の移り変わり」の学習では、富山市の交通、公共施設、人口、土地利用、人々の道具等のグラフ、写真等の資料を読み取る活動を通して、富山市がどのように移り変わってきたかをとらえる内容の学習を行った。その際、多角的に富山市の移り変わりととらえる視点として、「自分たち以外の様々な立場」を具体的に考えながら学習を進めた。子供たちは自分たち以外の立場の人を想定し、富山市の変化についてどのようなことを思ったのかを客観的にとらえようとした。そして、一人一人が気になったことを中心に、今後富山市はどのような変化していくのかを移り変わってきたものを根拠として自分たちなりに予想した。

本単元では、身近にある市内電車に焦点を当てながら、自分たちで情報収集した内容を報告文に表す。単元の前半には、富山市交通政策課の方の出前授業を受けたり、市内電車の沿革等を確認したりしながら、市内電車についての知識を蓄えていく。そして単元の中盤から、学習を進めていくうえで、自分が気になったことについて調べ学習を設ける。市内電車を中心として学習を進める単元構想上、教科書や副読本から得られる情報には限りがある。そのため、情報を自分から得られるように、市内電車利用者等へのインタビュー方法のマニュアルを用意する。自分たちで得る一次情報を大切にしながら学習を進めたい。そして、個人の調べ活動を通して富山市のまちづくりの一環としての交通政策の存在に気づき、富山市に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を高める姿を期待する。

(2) 個人研修課題との関わり

○ 子供たちが、他者と関わり合いながら自ら学習サイクルを回したり、教科書を基に自ら学びを調節したりするなど、進んで学ぶために必要な教師の手立てや声掛け、学習展開の工夫

本単元では、どの子供も関わり合いながら学習に取り組むために、振り返りシートや子供たちの気付き、進捗状況や個人の調べた内容を Jam board やスプレッドシート等で全員に共有し、いつでも自由に閲覧できるようにする。それにより、新たな視点を得るきっかけとしたり、友達の言葉や表し方をまねながらアウトプットしたりできるようにする。さらに、個人で調べ活動を進める第二次に、意図的に自分たちの学びを互いに見合う時間を設ける。友達の学習内容を確認することが少ない子供にとっては、他者参照のよさに気付くきっかけとなると考えられる。自ら学習サイクルを回すための助けとなるようにする。

また、第一次では一斉指導を中心に知識の定着を図るが、同時に個人で気になっていることの調査活動も始める。市内電車は子供たちの身近にはあるが、あまり利用しない子供も多く、乗車経験が乏しい子も少なくない。市内電車に関する情報も副読本では限られているため、駅や車両の見学、利用者へのインタビュー等を自分の足を使って調査活動を進めて情報収集する必要がある。そこで、インタビューの仕方等を学んだり、一次情報を扱うよさを体験できる活動を取り入れる。たりする。

子供たちがこの単元を通して、芝罘子問題解決型学習の「情報収集」において、友達と関わりながら他者参照し、学び方を身に付けることができるよう望んでいる。

4 全体計画 (13時間)

(社会科5時間 総合的な学習の時間8時間)

・第一次 市内電車について知る。 4時間

・第二次 市内電車について気になることを調べたり、収集した情報をまとめたりする。 6時間

・第三次 まとめた内容の報告文を書く。 3時間

主体性の目安となる自己調整の度合い(時間)					
学習課題		学習過程		学習形態	
計画	課題	計画	課題	計画	課題
4		4		4	
2	4	1	5	2	4
3		1	2	1	2